



一中だより

3月号

令和8年2月27日発行

福生一中ホームページ NEW→ <https://fussa-1j.hs.fussa.school/>
学校の日々の様子をブログにて紹介しています。

アウトプット（発信）していこう！

校長 金子 敏治



8組「劇と音楽の会」福生市民会館にて

ミラノ・コルティナオリンピックでは数々の熱戦が繰り広げられ、全力で競技に臨む選手の姿に深い感動を覚えました。メダルを期待されながらも思うような結果を残せなかった選手、前大会までの悔しさを糧に努力を重ね、輝かしい成果をつかんだ選手、その一つ一つが素晴らしいドラマであり、次の挑戦へとつながる力となっています。生徒たちもスキー移動教室での経験を通して、オリンピックの技術力の高さを実感したことと思います。

さて、今学期も生徒は様々な体験を通して、身体や言葉で表現することの大切さを学びました。多くの1年生にとって初めてのスキー実習では、最終日には頂上から滑り降りることができるまでに上達しました。2年生は体験型英語学習として立川の東京グローバルゲートウェイを訪れ、普段の授業で学んだ英語を様々な模擬体験スペースで実践的に活用しました。体験を終えた生徒からは「日本語を話すことに違和感がある」との声が聞かれるほど、英語づけの一日となりました。8組の生徒は「劇と音楽の会」でダンスや合唱を発表しました。市民会館大ホールという大きな舞台に緊張しながらも、笑顔で楽しそうに表現する姿が印象的でした。終了後には、達成感や満足感から涙を流す生徒の姿も見られました。また、先週末には都立高校の一次入試が行われました。3年生がこれまで積み重ねてきた努力の成果を十分に発揮できたことと信じています。



1学年スキー移動教室【菅平】

先日参加した研究発表会では、講師の方が「分かりやすい授業でも、聞くだけでは2週間ほどで忘れてしまう。しかし、学んだことを自分の言葉でまとめ、表現することで、学びは確かな力として身に付く」という趣旨のお話をされました。本校でも、これからも自分自身を表現する活動を大切にしながら、生徒一人一人の学びを着実に伸ばしてまいります。

平和学習講演会 ～広島市の被爆体験証言から、戦争と平和について考える～

戦後80年の節目を迎えるにあたり、被爆体験者から直接お話を聴くことで、戦争の悲惨さ、生命の尊さ、平和の大切さについて考える講演会を開催します。保護者の方で参加を希望される方は、先日 Teturu で配信した案内より申込みをお願いいたします。日時：3月10日(火)10時50分 場所：本校体育館